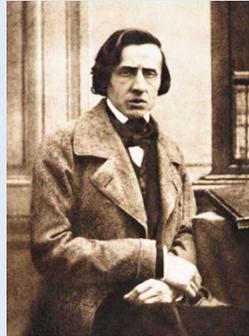




歴史的音源で検証するピアノ黄金期の音色

「ショパンが弾いたピアノはどんな音色だった？」

～ 直系の弟子達の歴史的録音で検証するショパンの実像 ～



ショパンの演奏スタイルを色濃く引き継ぐ直系の弟子達の貴重な演奏を生々しい90年前の最高級蓄音器と解説で紹介するレクチャー

解説 梅岡俊彦（古典鍵盤楽器技術者 本学非常勤講師）

松原聡（ピアニスト ピアノ史研究者）

1930年英国製大型蓄音器 EMG mark IX 使用

2020年11月13日（金） 16時30分 開始（約90分を予定）

京都市立芸術大学 大学会館ホール 京都市西京区大枝沓掛町 13-6

ご来場は公共の交通機関をご利用ください

参加費 無料 要予約 申込 URL 本学学生 <https://forms.gle/XkypxJQBZrsde8TRA>
一般 <https://forms.gle/vhfS2uvvCq7yfr136>

主催 京都市立芸術大学

企画 京都市立芸術大学芸術資源研究センター 重点研究プロジェクト

問い合わせ先 京都市立芸術大学芸術資源研究センター 075-334-2217

※ 新型コロナウイルス感染防止対策のため、当日受付で検温等に御協力をお願いします